

人が多いからかもしれない。もつと、たくさんの人にこのよい結果を知らせてやらなければならぬ。

伊策はあきらめませんでした。今まで長い間、人々は、古いやり方にまどわされて、簡単に計算できる方法を知らなかったのだ。割り算九九などという、めんどりなもの覚えなくとも、簡単に計算できる道があることを知らないで過ごしてきたのだ。すぐそばに行けるのに、目の前がさえぎられてしまっているの、遠まわりして苦しんでいるのだ。そのさえぎっているのが、昔から伝えられてきた割り算九九なのだ、と考えました。

「ちょうど、比戸岩ひといわがそびえていたから、すぐ近くの弥五島やごしまへ行くのに遠まわりしていたようなものだ。比戸というお坊さんが、岩をほって道をつけてくれたから、みんなが簡単に歩けるようになったのと同じではないか。わたしは、わたしの研究に自信がある。道が通じるのも間もなくなのだ。がんば